

経営比較分析表（令和6年度決算）

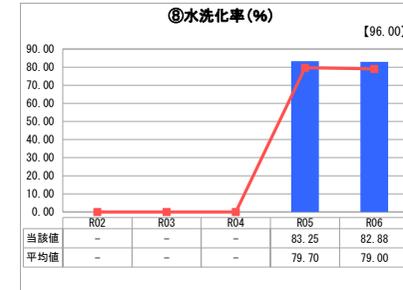
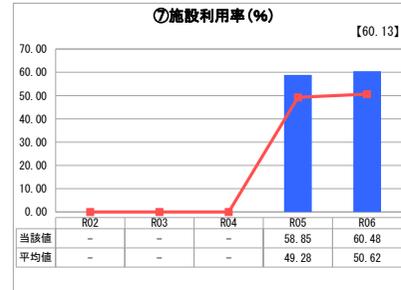
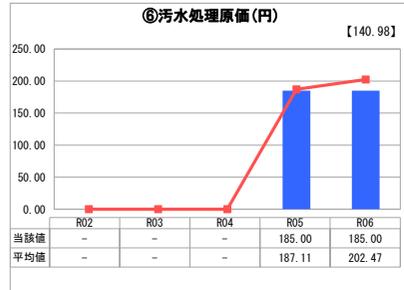
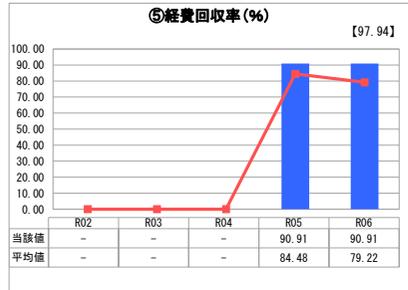
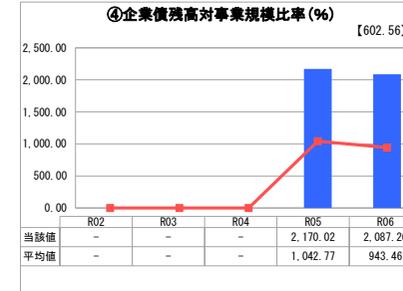
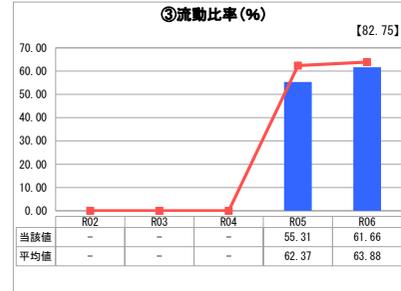
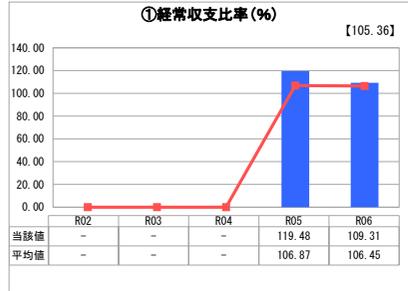
熊本県 嘉島町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金 (円)
-	55.02	78.92	91.81	4,190

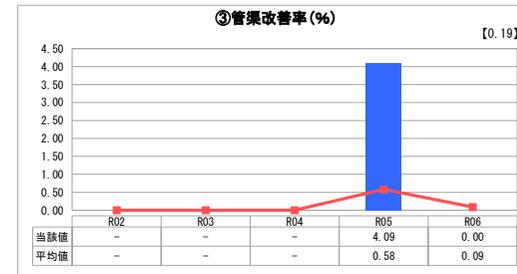
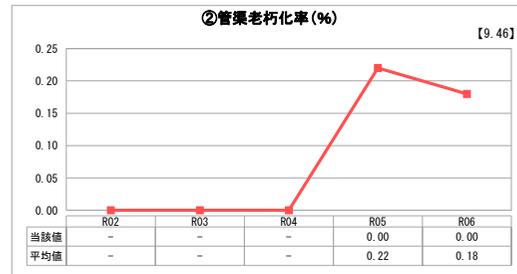
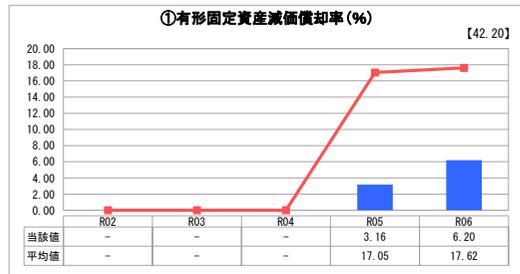
人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
10,254	16.65	615.86
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
8,090	2.85	2,838.60

グラフ凡例
■ 当該団体値 (当該値)
— 類似団体平均値 (平均値)
【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①当初からの処理場建設費・管路整備に費用がかかり、地方債償還金が年々増えてきているが、住宅の新築や浄化槽から下水道への切り替え等により使用料収入が増加したことにより、単年度収支が黒字となっている。今後も更なる費用の削減と接続率の向上により健全経営を図る。
 ②100%を大きく下回っている。流動負債のほとんどが企業債であり、今後も建設のための投資が増加する見込みであることから、計画的な起債や使用料収入の確保に努める。
 ③今後も建設のための投資が増加する見込みであることから、計画的な起債や普及促進を進め、使用料の収入向上を図る。
 ④全国平均を上回っているものの、使用料で回収すべき経費をすべて賄っていない状況であり、今後も更なる費用の削減及び普及促進を進め、接続率の向上を図り収入の確保に努める。
 ⑤類似団体と比較して高くなっている。今後も施設の稼働状況に十分注意し、消費電力量を抑える等の効率的な汚水処理を行っていく。
 ⑥住宅の新築や改築により下水道接続世帯が増加しており、類似団体より高い利用率となっている。面整備の途中にあり、今後も下水道接続世帯の増加が見込まれることから、将来的に稼働率の向上による一定の改善が見込まれる。
 ⑦下水道未普及地域へ整備を進めていることから、水質保全の面では年々向上している。

2. 老朽化の状況について

供用開始後20年で管渠等の更新は行っていない。今後はストックマネジメント計画により、将来的な更新を視野に入れた管理を行っていく。

全体総括

事業開始当初から大規模集客施設や土地区画整理事業区域の施設整備により安定的な経営状況にあるが、面整備の途中に熊本地震で被災した影響により施設の修繕などに費やした費用の返済等の課題が残る。今後は、嘉島町公共下水道事業経営戦略やストックマネジメント計画により、将来的な更新を視野に入れた管理を行っていく必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。